

令和8年度第1回鳥取県読書バリアフリー推進に係る関係者協議会 次第

日時:令和8年9月14日(月)

午後2時から午後4時まで

会場:鳥取県立図書館2階 大研修室

1 あいさつ

2 議題

(1) 読書バリアフリー推進に係る令和7年度の実施について

(2) 読書バリアフリー推進に係る令和8年度の実施計画について

3 その他

令和8年度第1回鳥取県読書バリアフリー推進に係る関係者協議会
配布資料一覧

- | | |
|-----|---|
| 資料1 | 鳥取県読書バリアフリー推進に係る関係者協議会委員 |
| 資料2 | 鳥取県読書バリアフリー推進に係る関係者協議会開催要領 |
| 資料3 | 読書バリアフリー推進に係る令和7年度 of 取組について(鳥取県立図書館) |
| 資料4 | 令和7年度視覚障がい者等の読書バリアフリー環境整備促進事業の実施状況について(鳥取県障がい福祉課) |
| 資料5 | 令和7年度読書バリアフリー環境整備推進事業について(鳥取県ライトハウス点字図書館) |
| 資料6 | 鳥取県視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画(第1期)計画指標の達成状況 |
| 資料7 | 読書バリアフリー推進に係る令和8年度 of 取組計画(鳥取県立図書館) |
| 資料8 | 令和8年度視覚障がい者等の読書バリアフリー環境整備促進事業の予算状況について(鳥取県障がい福祉課) |
| 資料9 | 令和8年度読書バリアフリー環境整備推進事業について(鳥取県ライトハウス点字図書館) |

資料I

鳥取県読書バリアフリー推進に係る関係者協議会委員

令和8年9月14日

No.	区分	団体名	職名	委員氏名
1	学識経験者 (議長)	日本図書館協会障害者サービス委員会 明治大学	兼任講師	佐藤 聖一
2	公立図書館・ 図書館行政	倉吉市立図書館	館長	北中 恵里子 (新)
3	点字図書館	社会福祉法人鳥取県ライトハウス点字図書館	情報支援員	山口 祐子
4	特別支援学校	鳥取県立鳥取盲学校	教諭	竹間 恵(新)
5		鳥取県立米子養護学校	教諭	中根 小百合
6	音訳・点訳 実施団体	桑の実会	代表	藤原 真理子
7		音訳ボランティアグループありんこ	代表	廣谷 静枝
8	出版団体 (電子書籍)	今井印刷株式会社	取締役営業 部長	藤木 雄一
9	身体障がい者団体	社会福祉法人鳥取県身体障害者福祉協会	会長	山根 裕
10		鳥取県肢体不自由児者父母の会連合会	副会長	藤原 美江子
11	発達障がい者団体	NPO法人鳥取県自閉症協会	理事	小松 しのぶ
12	視覚障がい者団体	公益社団法人鳥取県視覚障害者福祉協会	会長	市川 正明
13	視覚障がい者団体 (ロービジョン)	鳥取県見えにくい人を考える会	副会長	谷口 慎二
		鳥取県網膜色素変性症当事者の会	会長	
14	高齢者団体	公益社団法人鳥取県老人クラブ連合会	会長	岡森 裕
15	障がい福祉行政	鳥取市福祉部障がい福祉課	課長	枅谷 承文

事務局	鳥取県教育委員会事務局図書館
	鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局障がい福祉課
	鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局長寿社会課
	鳥取県子ども家庭部子ども発達支援課
	鳥取県教育委員会事務局特別支援教育課

鳥取県読書バリアフリー推進に係る関係者協議会開催要領

(趣旨)

第1条 この要領は、鳥取県視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画に基づく、鳥取県の読書バリアフリー推進事業等の取組状況等について、事業等の評価や進行に関する有識者等の意見を聴取することを目的として開催する鳥取県読書バリアフリー推進に係る関係者協議会（以下「関係者協議会」という。）の運営について、必要な事項を定めるものである。

(意見を求める事項)

第2条 関係者協議会は、鳥取県視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画に基づく、読書バリアフリー推進事業等の取組状況等について、専門的見地等に基づく意見を聴取する。

(構成員)

第3条 関係者協議会は、意見を求める事項に関して知識又は経験を有する者のうちから鳥取県立図書館長が依頼した者（以下「委員」という。）により構成する。

(議長)

第4条 関係者協議会に議長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 議長は会議の進行を務めるものとし、議長に事故のあるときは、あらかじめその指名する委員が代理する。

(会議)

第5条 関係者協議会は、鳥取県立図書館長が必要に応じて招集し、開催する。

2 鳥取県立図書館長は、必要があると認めるときは、関係者協議会に委員以外の者を出席させることができる。

(庶務)

第6条 関係者協議会の庶務は、鳥取県立図書館において行う。

(雑則)

第7条 この要領に定めるもののほか、関係者協議会の運営等に関して必要な事項は、鳥取県立図書館長が別に定める。

附 則

この要領は、令和3年9月13日から施行する。

資料 3

読書バリアフリー推進に係る令和7年度の実施について

令和8年9月14日

鳥取県立図書館

1 アクセシブルな資料等の収集及び利用状況について(令和8年3月末現在)

(1) 所蔵状況について

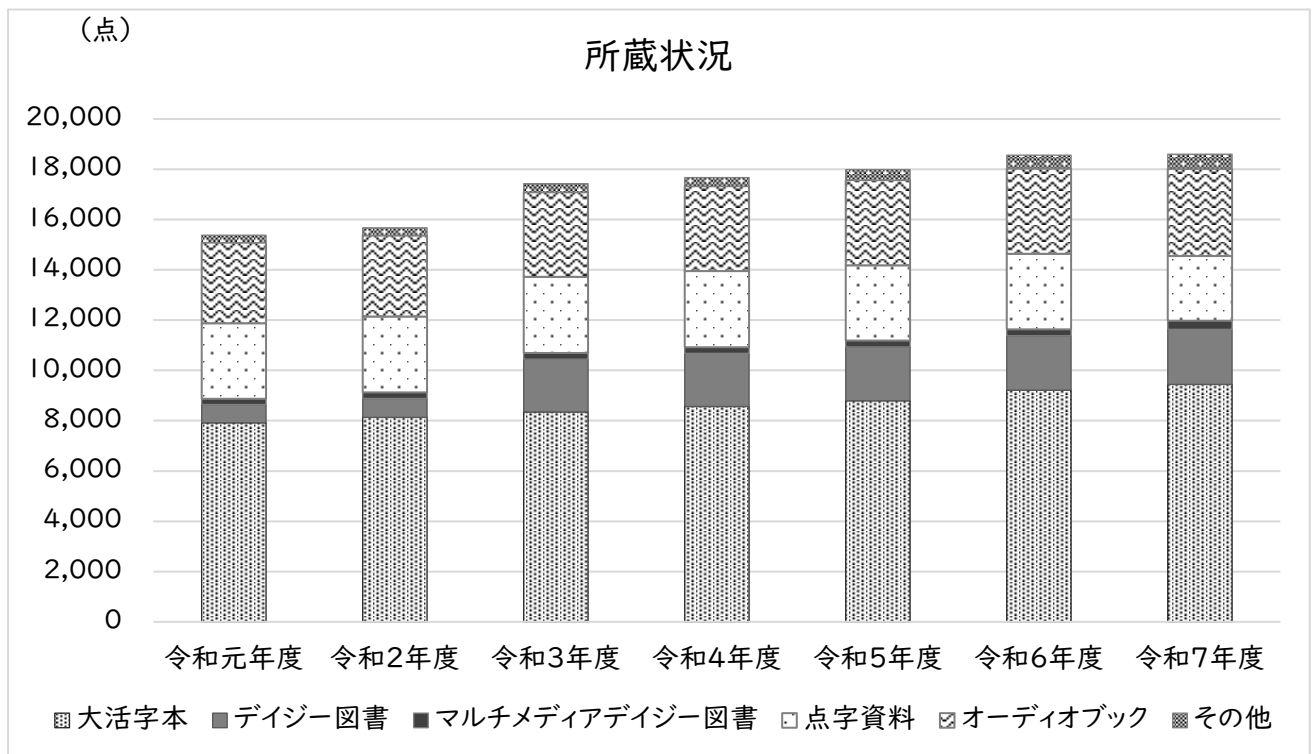
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
全体(点)	15,379 (633)	15,676 (297)	17,428 (1,752)	17,674 (246)	17,995 (285)	18,563 (354)	18,604 (476)
大活字本(冊)	7,916 (547)	8,132 (216)	8,348 (216)	8,563 (215)	8,791 (197)	9,212 (208)	9,447 (233)
デージー図書(点)	722 (7)	756 (34)	2,108 (1,352)	2,117 (9)	2,141 (28)	2,167 (26)	2,184 (17)
マルチメディアデ ジー図書(点)	231 (18)	237 (6)	243 (6)	247 (4)	256 (9)	261 (5)	349 (89)
点字資料(冊)	3,014 (7)	3,017 (3)	3,023 (6)	3,029 (6)	2,996 (5)	3,000 (4)	2,571 (7)
オーディオブック (点)	3,209 (40)	3,226 (17)	3,364 (138)	3,367 (3)	3,381 (14)	3,391 (10)	3,465 (74)
その他(冊)	287 (14)	308 (21)	342 (34)	351 (9)	430 (32)	532 (101)	588 (56)

※()は当該年度の受入数

※令和5年度:一般資料からアクセシブルな資料等として36点区分変更したため、受入数に対し所蔵数が増加。

※令和6年度:一般資料からアクセシブルな資料等として214点区分変更したため、受入数に対し所蔵数が増加。

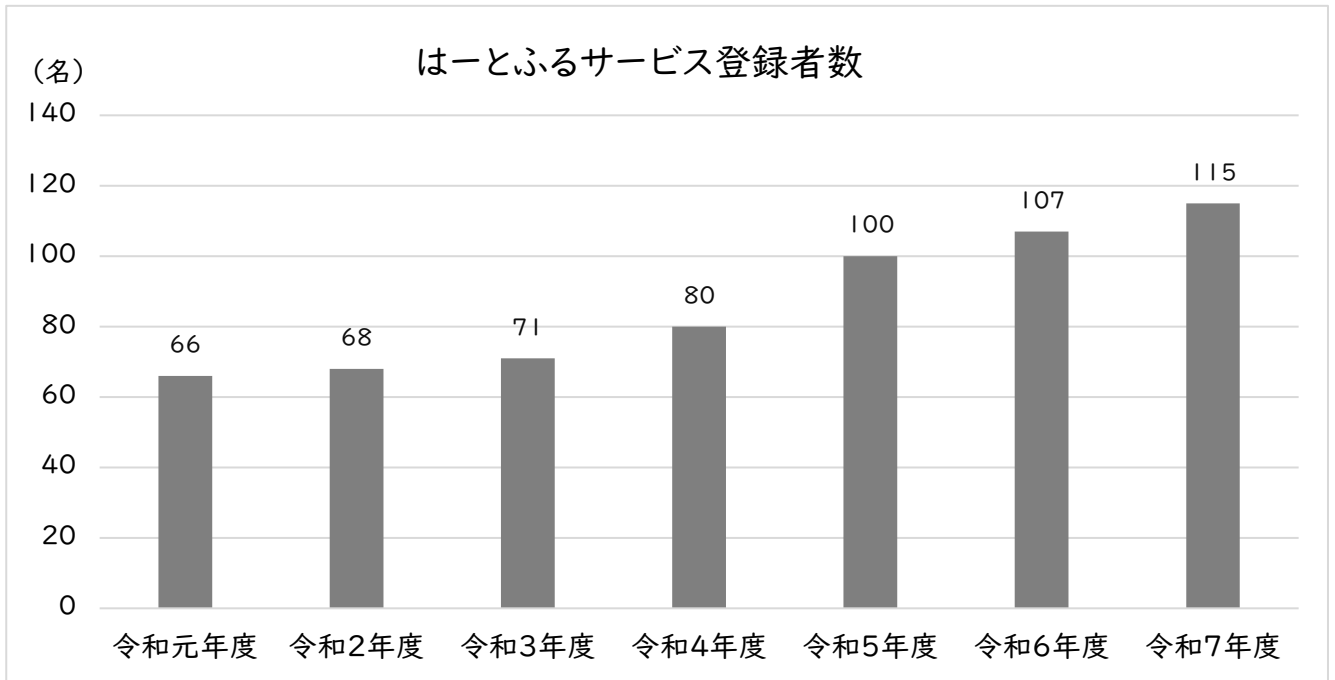
※令和7年度:一般資料からアクセシブルな資料等として1点区分変更し、436点を除籍したため、受入数に対し所蔵数が減少。



(2) 利用状況について

ア はーとふるサービス新規登録者数 8 名 (はーとふるサービス登録者数 計 115 名) (令和 8 年 3 月末現在)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
全登録者数	66	68	71	80	100	107	115
新規登録者数	3	2	3	9	20	7	8



【登録者内訳:居住別】

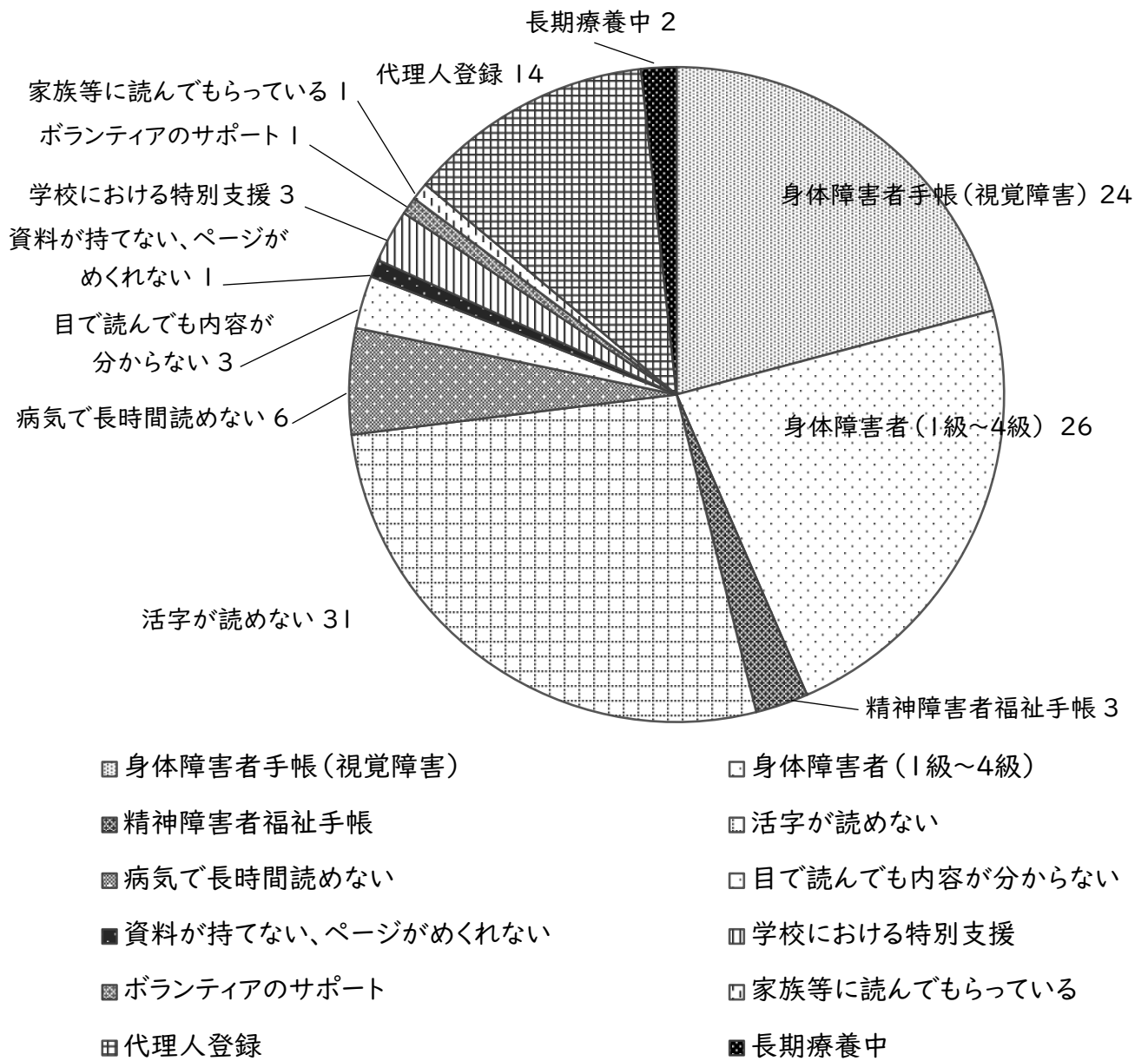
鳥取市 107 名 (7 名)、米子市 1 名、倉吉市 1 名、八頭郡 4 名、岩美郡 1 名、兵庫県 1 名 (1 名) 計 115 名

※ () は令和 7 年度登録者

【登録者内訳:障がい種別】

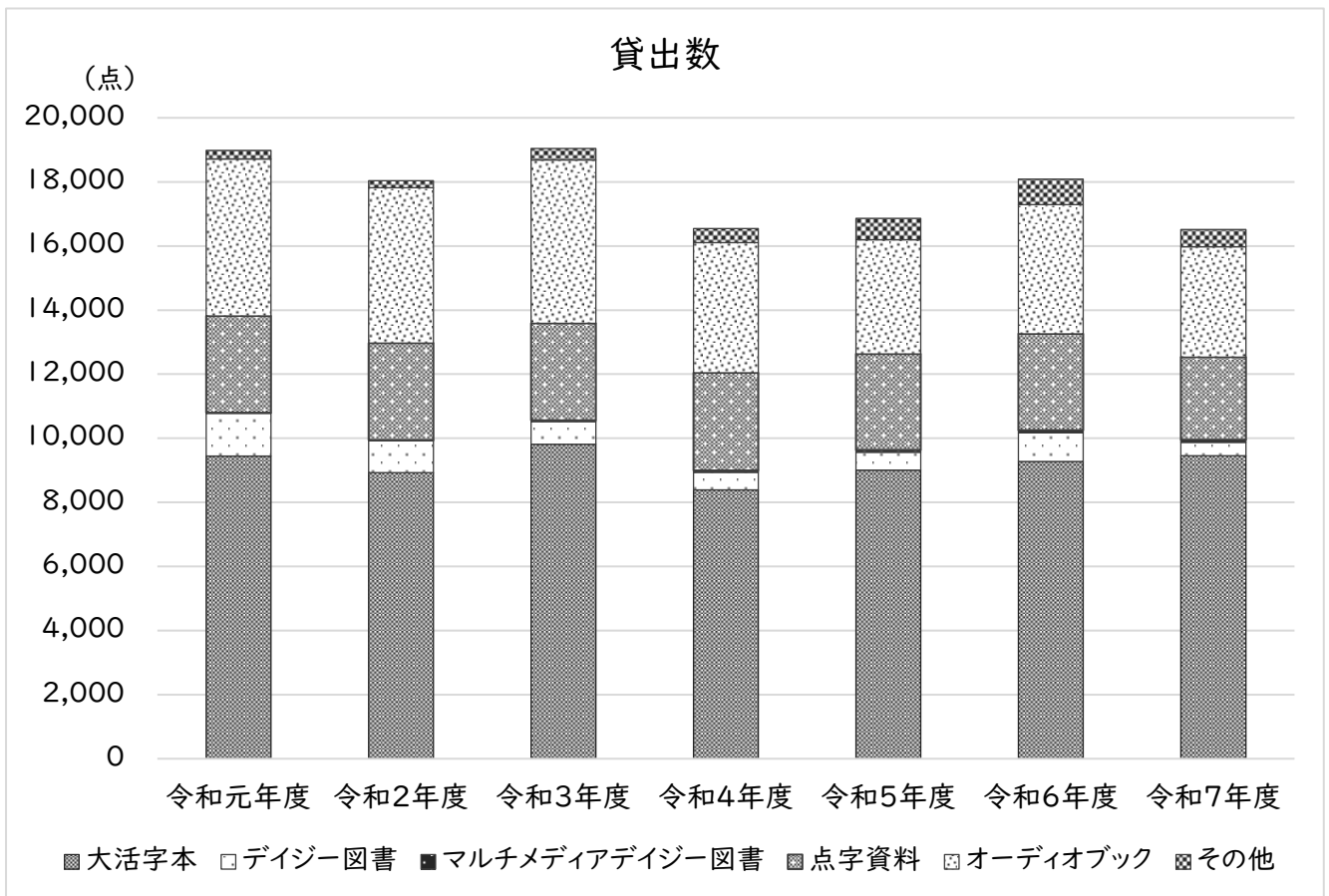
	障がいの区分	人数
1	身体障害者手帳 (視覚障害)	24
2	身体障害者 (1 級 ~ 4 級)	26
3	精神障害者福祉手帳	3
4	活字が読めない	31
5	病気で長時間読めない	6
6	目で読んでも内容が分からない	3
7	資料が持てない、ページがめくれない	1
8	学校における特別支援	3
9	ボランティアのサポート	1
10	家族等に読んでもらっている	1
11	代理人登録	14
12	長期療養中	2
	合計	115

はーとふるサービス登録者内訳



イ 貸出数（令和8年3月末現在）

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
合計(点)		18,987	18,033	19,047	16,541	16,858	18,090	16,519
内 訳	大活字本 (冊)	9,446	8,931	9,810	8,390	9,007	9,277	9,453
	デージー図 書(点)	1,335	995	711	548	561	890	422
	マルチメディ アデージー 図書(点)	19	20	41	63	66	80	74
	点字資料 (冊)	3,016	3,020	3,029	3,039	2,999	3,010	2,580
	オーディオ ブック(点)	4,896	4,850	5,095	4,065	3,562	4,035	3,444
	その他(冊)	275	217	361	436	663	798	546



(3) はーとふるサービスの充実について

機器の新規整備

- ・携帯助聴器ボイスメッセ 2台
- ・デジタルメモパッド12インチ(筆談ボード) 1個
- ・リーディングトラッカー 10本

- ・リーディンググループ 4本
- ・デイズ図書再生機ポケブック VineCI 1台

2 鳥取県読書バリアフリー推進に係る関係者協議会の開催

令和7年5月30日(金)(出席者 委員14名(会場9名、オンライン5名)、オブザーバー3名)

議題(1)報告事項

- ア 読書バリアフリー推進に係る令和6年度の実施について
- イ 読書バリアフリー推進に係る令和7年度の実施計画について

(2)協議事項

- ア 「鳥取県視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画」改訂について
- イ その他

令和7年8月27日(水)(書面開催)

議題(1)協議事項

- ア 鳥取県読書バリアフリー計画の改訂について
- イ 鳥取県読書バリアフリー計画(第2期)の基本的な考え方

令和7年10月31日(金)(出席者 委員13名(会場9名、オンライン4名)、オブザーバー1名)

議題(1)報告事項

第2回鳥取県読書バリアフリー推進に係る関係者協議会(書面)の開催結果について

(2)協議事項

「鳥取県視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画」改訂案について

(3)その他

令和8年3月6日(金)(出席者 委員13名(会場7名、オンライン6名)、オブザーバー3名)

議題(1)報告事項

- ア 読書バリアフリー推進に係る令和7年度の実施について
- イ 読書バリアフリー推進に係る令和8年度の実施計画について

議題(2)協議事項

「鳥取県視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画」改訂について

3 研修・講座・イベント等の実施

(1)図書館・学校関係者対象

令和7年8月18日(月)

第30回鳥取県図書館大会 第2分科会「電子書籍の未来～読書バリアフリー、教育現場編～」

(主催:鳥取県 図書館協会、共催:鳥取県立図書館等)

(参加者 会場69名、オンライン34名、計103名)

令和7年9月26日(金)

鳥取県立図書館児童サービス専門講座「本と心のバリアフリー 病気の子どもや障がいのある子どもへの本の届け方」(主催:鳥取県立図書館)

(参加者 37名)

(2)特別支援学校生徒対象

令和7年7月11日(金) 鳥取大学附属特別支援学校「著作権について」

(3)県民対象

令和8年3月11日 バリアフリー映画上映会(主催:鳥取県立図書館) 参加者 62名

定例開催(毎月1回) 手話で楽しむおはなし会(主催:鳥取県立図書館)

(参加者 延べ146名)

4 広報活動

(1) 啓発パネル貸出

実施館：11館（内訳）公共図書館5館、高等学校図書館2館、特別支援学校図書館1館、大学図書館2館、小学校1館（公共図書館を通して貸出）

(2) 館内展示

令和7年3月1日（土）～4月9日（水）、令和8年3月1日（日）～4月8日（水）「世界自閉症啓発デー、発達障がい啓発週間」

令和8年3月1日（日）～3月30日（月）「さまざまな読書のかたち みて きいて さわって よむ」

(3) メディア関係

令和7年4月～（通年）NHK 鳥取放送局ラジオ「読書バリアフリー関連情報」

令和7年12月～令和8年1月 NHK 鳥取放送局ラジオ「鳥取県読書バリアフリー計画改訂案への意見募集」

令和7年12月23日（火）日本海新聞「図書館出合いの広場」

「誰もが読書を楽しめる社会へ～鳥取県読書バリアフリー計画改訂案への意見募集～」

令和8年2月 NHK 鳥取放送局ラジオ「バリアフリー映画上映会」

(4) 出前図書館の実施

令和7年5月3日（土） ガイナーレ鳥取ホームゲーム（主催：株式会社 SC 鳥取）

令和7年7月24日（木）25日（金） こどものための福祉機器展（主催：鳥取県 鳥取県教育委員会）

※1日目鳥取会場のみ参加。2日目米子会場は展示のみ。

令和7年8月21日（木） 令和7年度鳥取県特別支援教育充実研修会（主催：鳥取県教育委員会）

令和7年10月17日（金） 第34回中国地区学校図書館研究大会鳥取大会 第28回鳥取県学校図書館研究大会鳥取大会（主催：鳥取県学校図書館協議会 中国地区学校図書館協議会 公益社団法人全国学校図書館協議会）

令和7年10月30日（木） 第65回鳥取県身体障がい者福祉大会（主催：社会福祉法人 鳥取県身体障害者福祉協会）

令和7年11月8日（土） 第60回記念鳥取県肢体不自由児者父母の大会（主催：鳥取県肢体不自由児者父母の会連合会）

令和7年11月14日（金） 令和7年度鳥取県社会教育振興大会兼鳥取県社会教育委員研修会（主催：鳥取県社会教育協議会）

令和7年11月26日（水） 第60回日野郡身体障害者健康づくり交流大会

令和7年11月30日（日） みんなの人権フェスティバル2025（主催：鳥取県人権啓発活動ネットワーク協議会）

令和7年12月12日（金） 令和7年度鳥取県子どもの読書活動推進フォーラム兼鳥取県子ども読書アドバイザー研修会兼新規養成研修会（主催：鳥取県教育委員会）

令和8年1月16日（金） 令和7年度福祉教育推進セミナー（主催：社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会、文部科学省）

令和8年2月28日（土） 令和7年度ロービジョンフォーラム in 鳥取（主催：鳥取県）

5 市町村立図書館、県立学校等の状況把握・情報共有

アクセシブルな書籍等の所蔵数及び貸出点数等状況調査の実施

令和7年5月1日（木） 高等学校図書館・特別支援学校図書館の利用等の状況調査

令和7年5月1日（木） 鳥取県の図書館統計調査

6 学校図書館への訪問

令和7年5月22日(木) 鳥取大学附属特別支援学校
令和7年6月4日(水) 鳥取県立琴の浦高等特別支援学校、鳥取県立皆生養護学校
令和7年7月15日(火) 鳥取県立鳥取盲学校・鳥取県立鳥取聾学校
令和7年7月23日(水) 鳥取県立白兔養護学校、鳥取県立鳥取養護学校
令和7年7月24日(木) 鳥取県立米子養護学校
令和7年12月17日(水) 鳥取県立鳥取養護学校
令和7年12月18日(木) 鳥取県立倉吉養護学校
令和7年12月23日(火) 鳥取県立米子養護学校
令和8年1月14日(水) 鳥取県立白兔養護学校
令和8年1月15日(木) 琴浦町立八橋小学校、琴浦町立聖郷小学校

7 館内読書バリアフリー委員会の開催

毎月1回程度開催

8 職員のスキルアップのための研修の受講

令和7年6月22日(日) 読書バリアフリー研究会(主催:公益財団法人伊藤忠記念財団)
令和7年10月16日(木)17日(金) 第34回中国地区学校図書館研究大会鳥取大会 第28回鳥取県学校図書館研究大会鳥取大会(主催:鳥取県学校図書館協議会 中国地区学校図書館協議会 公益社団法人全国学校図書館協議会)
令和7年12月12日(金) 令和7年度鳥取県子どもの読書活動推進フォーラム兼鳥取県子ども読書アドバイザー研修会兼新規養成研修会(主催:鳥取県教育委員会)
令和8年1月16日(金) 令和7年度福祉教育推進セミナー(主催:社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会、文部科学省)

9 視察等受入

令和7年5月15日(木) 公益財団法人伊藤忠記念財団 2名
令和7年9月19日(金) 公益財団法人伊藤忠記念財団 1名
令和8年2月4日(水) 文部科学省 2名(「特別支援学校図書館における読書活動推進に関する調査ヒアリング」)

10 講師派遣

令和7年6月22日(日) 読書バリアフリー研究会(主催:公益財団法人伊藤忠記念財団)
令和7年8月4日(月) 倉吉市立図書館・倉吉市立学校司書合同研修会(主催:倉吉市立図書館)
令和8年2月13日(金) 令和7年度読書バリアフリー推進事業 第2回公立図書館等職員研修会(主催:徳島県教育委員会、徳島県立障がい者交流プラザ視聴覚障がい者支援センター(社会福祉法人徳島県社会福祉事業団))

11 その他

【県内図書館の状況について】

(1) 著作権法第37条第3項により複製された資料を視覚障害者等へ提供するための障がい者サービス利用登録実施館

12館で実施

(内訳) 鳥取県立図書館

市町村立図書館 11館(鳥取市立図書館、倉吉市立図書館、米子市立図書館、境港市民図書館、八頭町立図書館、琴浦町立図書館、南部町立図書館、日吉津村図書館、大山町立図書館、日野町

図書館、江府町立図書館)

(2) サピエ加入館

11館が加入

※令和7年度新規加入 米子市立図書館

(内訳) 鳥取県立図書館

鳥取県ライトハウス点字図書館

市町村立図書館 9館(鳥取市立図書館、倉吉市立図書館、米子市立図書館、境港市民図書館、
八頭町立図書館、琴浦町図書館、南部町立図書館、日吉津村図書館、江府町立図書館)

(3) 国立国会図書館視覚障がい者等用データの送信承認館

ア 送信承認館

20館が参加

※令和7年度新規承認 琴浦町立聖郷小学校図書館、琴浦町立八橋小学校図書館、鳥取大学附属図書館、
鳥取大学附属図書館医学図書館

(内訳) 鳥取県立図書館

鳥取県ライトハウス点字図書館

市町村立図書館 4館(倉吉市立図書館、米子市立図書館、琴浦町図書館、日野町図書館)

大学図書館 2館(鳥取大学附属図書館、鳥取大学附属図書館医学図書館)

小学校図書館 2館(琴浦町立聖郷小学校図書館、琴浦町立八橋小学校図書館)

特別支援学校図書館 10館(鳥取県立鳥取盲学校図書館、鳥取県立鳥取聾学校図書館、鳥取
県立鳥取聾学校ひまわり分校図書館、鳥取県立鳥取養護学校図書館、鳥取県立白兔養護学校図書館、鳥取県立倉吉養護学校図書館、
鳥取県立皆生養護学校図書館、鳥取県立米子養護学校図書館、鳥取県立琴の浦高等特別支援学校図書館、鳥取大学附属
特別支援学校図書館)

イ データ提供館

倉吉市立図書館

令和7年度 視覚障がい者等の読書バリアフリー環境整備促進事業の実施状況について

令和8年9月14日
障がい福祉課

令和7年度は県内の読書バリアフリー環境を促進していくため、以下の事業を実施した。

- 1 アクセシブルな書籍等の製作等による量的拡大
点字図書館運営費を補助し、点字図書、雑誌及び音声版図書の量的拡大を図る。
【令和7年度末時点保有状況】点字図書 869 冊（56 冊増）、録音図書 14351 巻（311 巻増）
- 2 端末機器・ICT機器の使用等に係る研修会＜予算額 242 千円＞
（1）視覚障がい者等向けに、ICT機器の使用等に関する研修を実施。（随時）
（2）発達障がい等の当事者及び支援者向けにマルチメディアデジの使用等に関する研修を実施。
（各地区1回）
【令和7年度実績】聞く読書の体験会（境港市民図書館共催） 12 回開催/参加者 93 名ほか
- 3 点訳・音訳ボランティア向けスキルアップ研修＜予算額：125 千円＞
点訳・音訳ボランティア団体に所属する者を対象に、点訳・音訳技術向上のため、外部から講師を招聘し、スキルアップ講座を開催。（点訳・音訳それぞれ1回ずつ開催）
【令和7年度実績】点字考案 200 年記念フォーラムの開催 参加者 120 名
- 4 点字指導員資格認定講習会及び音訳指導員認定講習会への派遣＜予算額：208 千円＞
ライトハウス点字図書館の職員及び点訳・音訳ボランティア活動に長年携わっている者を点字指導員資格認定講習会及び音訳指導員認定講習会へ派遣することで、県内の点訳・音訳奉仕員養成研修のレベルアップを図る。なお、派遣事務はライトハウス点字図書館へ委託。
【令和7年度実施なし】※認定試験が開催されなかったため
- 5 ライトハウス点字図書館への情報支援員の1名継続配置＜予算額：5543 千円＞
ライトハウス点字図書館に読書バリアフリー基本計画の推進に総括的に取り組む情報支援員を1名配置し、読書バリアフリー法に関連する以下の業務を行う。（令和3年度から）
 - ・県、市町村及び関係団体等と連携した読書環境の整備に関する情報交換の実施
 - ・アクセシブルな書籍等の充実に向けた県立図書館及び市町村立図書館等との連携
 - ・学校図書館及び大学図書館と連携した視覚障がい等のある児童生徒及び学生の読書環境の保障に関する取組
 - ・県立図書館及び市町村立図書館等と連携した、ICT機器を活用した視覚障がい者等への読書機会の提供
 - ・端末機器・ICT機器の使用等に係る研修会
 - ・点訳・音訳ボランティア向けスキルアップ研修
 - ・点字指導員資格認定講習会及び音訳指導員認定講習会への派遣等
- 6 マルチメディアデジ図書普及啓発等のための設備整備及び人材育成＜予算額：1500 千円＞
マルチメディアデジ図書を閲覧するためのタブレットを整備し、研修・貸し出し等を行いマルチメディアデジ図書普及啓発に努める。
また、図書作成のための機器を整備し、制作を行うとともに、制作ボランティアを養成する。
【令和7年度実績】ノートパソコン、ダブルカセットデッキ 各1台整備、制作ボランティア養成 3 名
- 7 鳥取県視覚障がい者向け ICT 機器購入費補助金＜予算額：800 千円＞
視覚障がい者用タブレット、拡大読書器等の購入経費助成（補助率 1/2）する。
【令和7年度補助実績】3 件、232,500 円
- 8 その他
県立図書館及び鳥取県ライトハウス等とも連携し、県関連のイベント等において、読書バリアフリーに関する啓発を行う。（ロービジョン相談窓口におけるつながるサロン、子どものための福祉機器展、あいサポート祭及びロービジョンフォーラム等）

令和7年度読書バリアフリー環境整備推進事業について

令和8年9月14日

鳥取県ライトハウス点字図書館

令和7年度 取組実績

- ・公共図書館巡回（4月～5月に県下19市町村全てを巡回）
- ・公共図書館との共催事業
 - 定期開催：毎月第3木曜日 境港市民図書館 聞く読書の体験会（全12回）
 - 来訪者105名（サピエ図書館登録者：4名）
 - 7/24 倉吉市立図書館 音声デイジー・マルチメディアデイジーの体験会
 - 11/1 琴浦町立図書館 聞く読書・マルチメディアデイジーの体験会
 - 11/2 日南町図書館 聞く読書・マルチメディアデイジーの体験会
 - 11/9 湯梨浜町立図書館 図書館祭り 聴く読書・マルチメディアデイジーの体験会
 - 12/13 みなとテラス 境港市民図書館 読書まつり 聞く読書の体験会
 - 2/28 大山町立図書館 マルチメディアデイジーの体験会
- ・教育機関訪問・研修開催
 - 8/4 倉吉市立図書館・倉吉市立学校図書館 学校司書研修会
（鳥取県立図書館と共同講師：マルチメディアデイジー）
 - 1/6 鳥取短期大学 体験型福祉研修会 マルチメディアデイジーについて説明
 - 2/13 徳島県公立図書館等職員研修 講師
主催：徳島県視聴覚障がい者支援センター
- ・療育、福祉、医療機関訪問
 - 5/2 国立病院機構鳥取医療センター療育指導室訪問（医療型障害児入所支援・療養介護）
 - 5/30 三朝町社会福祉協議会、三朝町身体障がい者福祉協会訪問
 - 8/1 特定非営利活動法人プロジェクトゆうあい 訪問
- ・鳥取県立図書館 協力
 - 7/25 鳥取県子どものための福祉機器展（米子）
 - 10/30 鳥取県身体障がい者福祉大会
 - 11/8 鳥取県肢体不自由児者父母の会
 - 1/16 福祉教育推進セミナー
- ・その他
 - 10/5 マルチメディアデイジー普及フォーラム 倉吉未来中心
＜基調講演＞
特定非営利活動法人 支援技術開発機構 副理事長 河村 宏氏
＜事例発表＞
特定非営利活動法人プロジェクトゆうあい
代表理事 田中 隆一氏、スタッフ 渡部栄子氏
社会福祉法人浦河べてるの家
メンタルヘルスソーシャルワーカー・事務局長 池松 麻穂氏

・ イベント会場での啓発

8/19 倉吉福祉教育体験会（倉吉市福祉教育推進連絡協議会）

音訳ボランティア養成研修

新規ボランティア養成研修（県立ふれあい会館）で開催（6/10～11/25）

今年度修了者

音訳7名（内訳：2名既存グループ所属、未経験者 5名）

地域の既存グループ加入：2名

3名 ボランティアは辞退

2名（東部・中部圏域ボランティアグループに所属）

マルチメディアデイジー図書製作人材の育成

- ・ 既存の音訳ボランティア（西部エリアボランティア）から数名に依頼
- ・ 普及・啓発のクリアファイル作成・配布

鳥取県視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画（第1期）計画指標の達成状況

令和8年3月末現在

区分	指標		計画の期間					R7 (目標)
			R3	R4	R5	R6	R7	
「視覚障がい者等による図書館の利用に係る体制の整備等」関連	県立図書館のアクセシブルな書籍等	所蔵冊数	17,428	17,674	17,995	18,563	18,604	18,500
		年間貸出冊数	19,047	16,541	16,858	18,090	16,519	28,000
	県立学校図書館、県立大学図書館のアクセシブルな書籍等	年間貸出冊数	313	351	465	387	303	500
	ライトハウス点字図書館のアクセシブルな書籍等	年間貸出冊数	11,279	8,014	9,408	7,802	8,405	13,200
	県立図書館の「はーとふるサービス」利用登録者数		71	80	100	107	115	120
	ライトハウス点字図書館の利用登録者数		335	346	348	363	369	400
「インターネットを利用したサービスの提供体制の強化」関連	サピエ会員（個人会員）の登録者数		77	83	88	104	109	150
	ライトハウス点字図書館、県立図書館及び特別支援学校の国会図書館障害者等用データの送信承認の登録率		20%	20%	70%	100%	100%	100%
「特定書籍・特定電子書籍等の製作の支援」関連	県内のアクセシブルな書籍等（点字図書、デイジー図書）のサピエ図書館への年間アップロード数		54	56	45	65	98	120
「端末機器等及びこれに関する情報の入手支援、情報通信技術の習得支援」関連	県立図書館のアクセシブルな書籍等を利用するための端末機器	貸出数	101	83	15	34	46	500
	ライトハウス点字図書館のアクセシブルな書籍等を利用するための端末機器	貸出数	25	26	16	24	19	60
「製作人材・図書館サービス人材の育成等」関連	点訳・音訳奉仕員（ボランティア）の数		231	242	242	255	259	310

読書バリアフリー推進に係る令和8年度取組計画

令和8年9月14日
鳥取県立図書館

令和8年度は読書バリアフリー推進へ向けて以下の事業を実施する。
※取組状況については令和8年7月末現在のもの。

1 資料の充実＜予算額224千円＞

(1) アクセシブルな書籍等の購入

アクセシブルな書籍等の購入増やオーディオブックの新規購入等によるコンテンツ・媒体の充実。

【令和8年度取組状況】

オーディオブックの新規購入へ向けて準備中

(2) 読書支援機器の整備

音声読み上げ機能付き拡大読書器等の読書支援機器の購入・整備。

【令和8年度取組状況】

携帯型OCRマルチプレーヤー（センスプレーヤー）…1台購入

(3) アクセシブルな書籍等の製作人材等の確保

若者等の製作体験等を通じた製作人材の育成・確保。

（マルチメディアデジターの製作、布絵本の製作等）

【令和8年度取組状況】

職場体験学習での製作体験（さわる絵本の製作ワークショップ）…1回

2 サービスの充実＜予算額925千円＞

(1) 公共図書館関係

ア 研修の実施・各市町村立図書館研修への講師派遣

イ 読書バリアフリー計画の策定やサービスの導入・改善等に向けた訪問相談の実施

ウ 普及・啓発を狙いとした読書バリアフリー啓発パネル・見本図書セット等の貸出

【令和8年度取組状況】

・読書バリアフリーに係る市町村立図書館研修への講師派遣…1回

・貸出用啓発パネルの刷新・貸出セットの作成作業中

(2) 学校図書館関係

ア 教職員対象の研修会や児童・生徒対象の講座への図書館職員の講師派遣

イ サービスの導入や実施にあたっての課題解決を目的とした訪問相談の実施

ウ 普及・啓発を狙いとした読書バリアフリー啓発パネル・見本図書セット等の貸出

【令和8年度取組状況】

・読書バリアフリー推進へ向けて、各教育局、県内19市町村教育委員会を訪問

・学校図書館活用教育普及講座の開催（県内2か所・各1回）

・読書バリアフリーに係る学校図書館関係研修会への講師派遣…2回

・特別支援学校訪問相談…5～7月にかけて7校訪問

・特別支援学校図書館活用講座…1校実施

・貸出用啓発パネルの刷新・貸出セットの作成作業中（再掲）

(3) 計画対象者関係

ア 鳥取県読書バリアフリー推進に係る関係者協議会の開催（年2回）

イ 関係団体等への個別訪問の実施

ウ アクセシブルな図書や再生機器の使用体験会の実施

エ 関係団体主催講座への図書館職員の講師派遣

【令和8年度取組状況】

- ・鳥取県読書バリアフリー推進に係る関係者協議会…第1回9月14日、第2回は2月頃開催予定
- ・関係団体行事・講座等での読書バリアフリーサービスに関する情報提供…2回

3 普及・啓発＜予算額1,126千円＞

(1) 普及・啓発資料の作成・整備

啓発パネルやバリアフリー図書見本セット等普及・啓発資料の作成・整備

(2) 普及・啓発活動の実施

ア 啓発パネルとバリアフリー図書・機器等セットの巡回見本展示の実施

イ SNSや新聞等メディアを活用した広報の実施

ウ 「鳥取県電子図書館」普及キャラバン等イベントへのブース出展による展示・アクセシブルな書籍等の体験

【令和8年度取組状況】

・SNS・新聞・ホームページ等メディアを活用した広報の回数…10件 24回

・読書バリアフリーに係るブース出展（出前図書館）…9回実施

令和8年度 視覚障がい者等の読書バリアフリー環境整備促進事業の予算状況について

令和8年9月14日
障がい福祉課

令和8年度も県内の読書バリアフリー環境を促進していくため、引き続き以下の事業を実施する。

- 1 アクセシブルな書籍等の製作等による量的拡大
点字図書館運営費を補助し、点字図書、雑誌及び音声版図書の量的拡大を図る。
- 2 端末機器・ICT機器の使用等に係る研修会＜額242千円（令和7年度:242千円）＞
 - ①視覚障がい者等向けに、ICT機器の使用等に関する研修を実施する。（月1回程度）
 - ②発達障がい等の当事者及び支援者向けにマルチメディアデジの使用等に関する研修を実施する。（各地区1回）
- 3 点訳・音訳ボランティア向けスキルアップ研修＜額：125千円（令和7年度:125千円）＞
点訳・音訳ボランティア団体に所属する者を対象に、点訳・音訳技術向上のため、外部から講師を招聘し、スキルアップ講座を開催する。（点訳・音訳それぞれ1回ずつ開催予定）
- 4 点字指導員資格認定講習会及び音訳指導員認定講習会への派遣＜額：208千円（令和7年度:208千円）＞
ライトハウス点字図書館の職員及び点訳・音訳ボランティア活動に長年携わっている者を点字指導員資格認定講習会及び音訳指導員認定講習会へ派遣することで、県内の点訳・音訳奉仕員養成研修のレベルアップを図る。
なお、派遣事務はライトハウス点字図書館への委託を予定。
- 5 ライトハウス点字図書館への情報支援員の1名継続配置＜額：5931千円（令和7年度:5543千円）＞
令和8年度も引き続きライトハウス点字図書館に読書バリアフリー基本計画の推進に総括的に取り組む情報支援員を1名配置し、読書バリアフリー法に関連する以下の業務を行う。（令和3年度から）
 - ・県、市町村及び関係団体等と連携した読書環境の整備に関する情報交換の実施
 - ・アクセシブルな書籍等の充実に向けた県立図書館及び市町村立図書館等との連携
 - ・学校図書館及び大学図書館と連携した視覚障がい等のある児童生徒及び学生の読書環境の保障に関する取組
 - ・県立図書館及び市町村立図書館等と連携した、ICT機器を活用した視覚障がい者等への読書機会の提供
 - ・端末機器・ICT機器の使用等に係る研修会
 - ・点訳・音訳ボランティア向けスキルアップ研修
 - ・点字指導員資格認定講習会及び音訳指導員認定講習会への派遣等
- 6 マルチメディアデジ図書普及啓発等のための設備整備及び人材育成
＜額：900千円（令和7年度:1500千円）＞
マルチメディアデジ図書を閲覧するためのタブレットを整備し、研修・貸し出し等を行いマルチメディアデジ図書普及啓発に努める。
また、図書作成のための機器を整備し、制作を行うとともに、制作ボランティアを養成する。
- 7 鳥取県視覚障がい者向け ICT 機器購入費補助金＜額：800千円（令和7年度:800千円）＞
視覚障がい者用タブレット、拡大読書器等の購入経費助成（補助率二分の一）する。
- 8 その他
県立図書館及び鳥取県ライトハウス等とも連携し、県関連のイベント等において、読書バリアフリーに関する啓発を行う。
 - ・ロービジョン相談窓口におけるつながるサロン、子どものための福祉機器展、あいサポート祭及びロービジョンフォーラム等

令和8年度読書バリアフリー環境整備推進事業について

令和8年9月14日
鳥取県ライthouse点字図書館

施策の体系	施策の方向性	鳥取県ライthouse点字図書館の取組予定
アクセシブルな書籍等の充実	アクセシブルな書籍等の収集 インターネットを利用したサービスの提供 アクセシブルな書籍等の製作人材確保・養成 アクセシブルな書籍等の製作と製作支援	・点訳・音声訳ボランティアスキルアップ研修の開催（音声訳：5月東部・7月西部）（点訳：11月東部・西部） ・新規点訳音声訳ボランティア養成研修の実施（点訳：東部4名、音声訳：中部4名） ・点訳・音声訳ボランティア交流会等でのボランティアや公共図書館司書等との情報共有 ・マルチメディアデイズ製作人材の育成
障がいのある、年齢に関係なく誰もが自分合った書籍等にアクセスできるサービスの充実	当事者の意見やニーズを起点にしたサービスの実施	（教育・福祉・医療）関係機関との連携・体制構築を目指し以下の取組を継続。
	学校でのアクセシブルな書籍等の利用の支援	・公共図書館巡回・・・情報交換、協力体制の確認、イベント等での周知活動協力
	図書館でのアクセシブルな書籍等の利用の支援	図書館巡回は4月から5月中旬までに全19市町村図書館を実施予定（R8・5月中旬全巡回終了） （各視覚障がい者支援センターとも連携して巡回を実施） ・鳥取県西部地区公共図書館との読書バリアフリーの連携強化 米子市立図書館「聞く読書の体験会」（令和8年9月開始） ・境港市民図書館での定期的な「聞く読書の体験会」 鳥取県ライthouse主催・境港市民図書館、鳥取県ロービジョン相談窓口共催・境港市教育委員会後援 ：読書バリアフリー体験会（8月10日）「新しい読書のカタチ」（みなどテラスエントランスホールにて開催） ・公共図書館へのサピエ図書館利用のフォローアップ ・機器の貸出（施設・教育機関に貸出） ・鳥取県立総合療育センター（入所児童及び外来受診児に使用） ・国立病院機構鳥取医療センター（重症心身障害児（者）に使用） ・小学校特別支援学級（在籍児童に使用） ・機器の貸出（個人への貸出） ・視覚障がい者等・高齢者へのプレクストーク等の読書の支援機器貸出等の普及・拡大。
すべての人が読書を楽しめる環境の普及・啓発	市町村や福祉・医療・学校・書店等との連携による読書に困難がある者への普及	・療育機関・支援団体・福祉施設への訪問・・・普及啓発、協力依頼
	多様な読書のあり方の幅広い層への普及・啓発	・体験会、研修会等 随時開催・実施依頼対応 ・個人利用者からの随時相談及びフォロー 訪問サービス、利用状況把握まで 利用当事者が「小・中・高・大学等の高等教育進学の際、切れ目のない継続的な支援ができるよう（情報提供含めて）取り組む。 ・マルチメディアデイズ図書普及・周知 マルチメディアデイズ普及のためのフォーラム等のイベント実施

【今後の点字図書館の重点取組】

- ・利用対象者の拡大
- ・知的障がい者へのアプローチ
- ・高齢者へのアプローチ

【取組のポイント・目標】

- ・利用当事者へのアプローチ
利用対象者が参加するイベントなどに参加
- ・県民全体に対するアプローチ
「アクセシブルな図書が図書館で借りられる」ことの周知
- ・サピエ図書館普及と利用の促進。特にB会員（視覚障がい者以外の登録者の増加）。
公共図書館へのサピエ図書館利用の支援